

# 基本施策評価シート

基本施策最終評価

B

基本施策通し番号 14

基本施策 中部縦貫自動車道の整備促進

構成施策

施策番号	施策名	施策最終評価
施策1	中部縦貫自動車道の整備促進	A
施策2	「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となる施設の整備	B

## 成果指標

指標	内容	平成32年度目標	平成30年度末実績	単位	平成30年度の成果の検証
中部縦貫自動車道大野油坂道路の全線開通	全区間の1日も早い供用開始	大野～油坂間の一部供用開始	大野～大野東間の用地取得(約9割)、荒島第2・下山・新長野トンネルの掘削工事、和泉～油坂間の用地取得完了	-	用地進捗率は大野・大野東区間では約9割、大野東・油坂区間では用地取得がすべて完了するとともに、トンネル10本のうち7本のトンネルが着手され、事業が着実に進展することができた。
「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」における核となる施設の整備	重点道の駅「(仮称)結の故郷」の整備	供用開始	産直の会設立、土木および建築に係る実施設計	-	充実した施設となるよう、中心的機能を定め、毎月庁内推進会議を開き実施設計を完了させ、施設整備の準備が整った。 産直の会が設立されるとともに、大手アウトドア総合ブランドであるモンベルの地方創生施設への出店が決定したため、集客効果が期待できる。

## 後期基本計画策定時の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市にとって中部縦貫自動車道は、広域交通の円滑化や文化・観光を生かした地域振興や産業経済の発展、地震など災害時の緊急輸送・救急医療活動の支援、冬季における安全で安心な交通の確保のために真に必要な道路である。</li> <li>・越前おおのまるごと道の駅ビジョンの核となる道の駅「(仮称)結の故郷」は、越前おおのの魅力の発信や、大規模災害時に後方支援を行う機能を備えた施設として、平成26年度に国の「重点道の駅」に選定された。</li> </ul>
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永平寺大野道路の1日も早い全線開通を目指すとともに、大野油坂道路の早期完成に向けた取り組みを進め、中部縦貫自動車道を全線開通させることが必要である。</li> <li>・中部縦貫自動車道の全線開通を見据え、重点道の駅「(仮称)結の故郷」が地域活性化の拠点となるよう施設整備やシステムづくりを進めていく必要がある。</li> </ul>

## 社会情勢・市民ニーズの変化

市民が待ちに待った永平寺大野道路が平成29年7月に全線開通となった。残る大野油坂道路が全線開通することで、市民は、さらなる観光客の増加や企業誘致による雇用の創出等地域経済の活性化を期待している。

## 現在の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部縦貫自動車道永平寺大野道路が平成29年7月に全線開通した。残る大野油坂道路の整備促進を図っている。</li> <li>・道の駅に関しては、指定管理予定者と協議し、施設を円滑に運営管理できるよう土木および建築の実施設計を完了した。管理運営等については、直売所で販売する農林産物等を安定的に供給するため、指定管理予定者と連携し、産直の会の設立に寄与した。</li> </ul>
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部縦貫自動車道大野油坂道路の令和4年度末全線供用開始のため、今後も継続した国の予算確保が課題である。(大野油坂道路総事業費1,510億円。平成29年度まで計約251億円。平成30年度163億円。残り4年約1,096億円)</li> <li>・道の駅については、市民に親しまれる施設となるよう名称及びロゴを決める必要がある。</li> <li>・農林産物等を安定的に供給するため、産直の会会員の栽培技術等のレベルアップが必要となる。</li> <li>・道の駅の整備費の財源を確保するため、県に強く要望する必要がある。</li> </ul>

## 基本施策の「成果」

成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部縦貫自動車道については、永平寺大野道路が平成29年7月に全線開通となり、残る大野油坂道路は国・県と協働して用地取得等に取組むことで、用地進捗率は大野・大野東区間では約9割、大野東・油坂区間では用地取得がすべて完了することができた。さらに、トンネル10本のうち7本のトンネルが着手され、事業が着実に進展している。</li> <li>・道の駅は、指定管理予定者の意見を取り入れ実施設計を完了し、農林産物等の直売所への安定供給を目的とした産直の会が設立されるとともに、アウトドアやスポーツを提案するモンベルの出店が決定した。</li> </ul>
-----	--

## 改善点

- ・中部縦貫自動車道の整備促進については、今後も国の予算確保に向けて要望活動を推進する。
- ・道の駅が長く親しまれる施設となるよう公募による名称の決定及びロゴの作成を進める。
- ・産直の会を対象とした園芸栽培講座等の研修を実施し、会員のレベルアップを図る。
- ・機会を捉えて県に対して補助金による支援を要望する。